

貸して町会青年團の防向スキヤシ。停止を準備成功也リ、大夜同情奮の感
激は甚しく斗争力倍加す。

▲ 電車青山三十所に分宿毎日幹部は、面談同激奮意廿人等あり、信号補助
手金欠先地馬場助存運動の一乗として六十名京切計画ありたり。且斗争多岐
日交ぬ部動揺す、伊藤、宮井、京切、勸誘に乘るの報に多致動員せらる。遂
に志を定む。且改席来新退私手当を苦い争試打切可きとの意見は述べ大衆
に野次られ尻尾を尾のて還散。

▲ 自動車隊各、十七所に分宿別々解散等の場存に備へるため二百名位收巻也
来る所を云所借り受け用意せり。且新聞隊と組むに警備、衛生、強制隊を
置いて有遺憾なし、且市場線と組むに備へり。且負兩岸に組む事と直接化
負購入す、銅金ピロ、くしをわらわりの、且負兩岸に組む事と直接化
部北中込め、且買入水、軒旋する中込場所目黒の上目黒五ノ二三四三野木方
争試困へ、甚奮奮當方ノスト権度、調停反対断手組張此。

▲ 自動車、新名町新名町四百五十二名皆元氣也。一日の夜費六才七月廿十才
北岸に多し元氣旺盛甚危は臨時徴集の方を付て決山同定甚危は形を手に小
此す、新聞隊と組むに多し花控にて連絡も在り。且佐藤、栗司並に若手青年團
亥等に合見スキヤシ。停止の際情を亦調停反対断手組張此の声を鳴す

▲ 自動車、新名町新名町四百五十二名皆元氣也。一日の夜費六才七月廿十才
無十日は大丈夫也、新名は口車が暑いため多し。百二十名位は、若手乗
車等の仰は若幼が地重のためバタ／＼と倒れ初め二十四人が多し。十八才

より少く居る。

▲ 電力新各地中録 一回元氣旺盛勝利の便岸に着く道では、一月のり、一月のり
組張る也。

▲ 電車三の騎 本部指左能人迄殿守一ヶ月りスト何者公各組の意氣物要し運
絡定在鉄座の如き統制の下に暴左務牌に邁進す。

▲ 自動車陽杉町八日午陽南力大会開く、昔ハス代表来新激動さる、強制調停
には絶対反対の氣運在困欠に漲る、整然たる統制、自制威嚴に備す首脳部
他村信歌最近反張此。

▲ 電車大塚 昨夜首脳部並に幹部部と机試の結果強制調停行はる、若手乗
回道では新手段ストライキ続行可き事に決定す。